

平成 2 4 年 2 月 2 2 日
2 0 9 会 議 室

平成 2 4 年第 4 回 立川市教育委員会定例会

立川市教育委員会

平成24年第4回立川市教育委員会定例会

1 日 時 平成24年2月22日(水)
開会 午後 1時30分
閉会 午後 2時02分
休憩 午後 1時47分～午後 1時48分

2 場 所 209会議室

3 出席委員 福 田 一 平 田 中 健 一
古 岡 邦 人 平 山 いづみ
澤 利 夫

署名委員 古 岡 邦 人

4 説明のため出席した者の職氏名

教育長	澤 利夫	教育部長	近藤 忠信
教育総務課長	小林 健司	学務課長	小林美佐子
指導課長	並木 浩子	学校給食課長	石井 雅隆

5 会議に出席した事務局の職員

教育総務課庶務係 高木 健一 大澤 善昭

案 件

1 議案

- (1) 議案第4号 教育委員会の点検・評価について
- (2) 議案第5号 平成24年度立川市立学校校長候補者の内申について
- (3) 議案第6号 平成24年度立川市立学校副校長候補者の内申について

2 報告

- (1) インフルエンザの発生状況について
- (2) 新学校給食共同調理場（仮称）整備運営事業について

3 その他

平成24年第4回立川市教育委員会定例会議事日程

平成24年2月22日

209 会議室

1 議案

- (1) 議案第4号 教育委員会の点検・評価について
- (2) 議案第5号 平成24年度立川市立学校校長候補者の内申について
- (3) 議案第6号 平成24年度立川市立学校副校長候補者の内申について

2 報告

- (1) インフルエンザの発生状況について
- (2) 新学校給食共同調理場（仮称）整備運営事業について

3 その他

◎開会の辞

○福田委員長 ただいまから、平成24年第4回立川市教育委員会定例会を開会いたします。

署名委員に古岡委員、お願いいたします。

○古岡委員 はい。

○福田委員長 議事内容を確認します。議案3件、報告2件でございます。その他は議事進行過程において確認いたします。

なお、議案第5号、平成24年度立川市立学校校長候補者の内申について及び議案第6号、平成24年度立川市立学校副校長候補者の内申について、は秘密会にしたいと思っております。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」との声あり〕

○福田委員長 それでは、議案第4号及び報告(1)、(2)をすべて終えた後、議案第5号及び議案第6号については、傍聴の方にも配慮し最後に秘密会として行います。

出席者の確認をします。近藤教育部長、お願いします。

○近藤教育部長 本日の事務局の出席者ですが、私、教育部長の近藤のほか、小林教育総務課長、小林学務課長、並木指導課長そして石井学校給食課長です。よろしくお願いいたします。

◎議 案

(1) 議案第4号 教育委員会の点検・評価について

○福田委員長 それでは議事に入ります。

議案第4号、教育委員会の点検・評価について、を協議します。

お手元の資料、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書(平成22年度分)をご参照願います。

澤教育長、ご説明をお願いします。

○澤教育長 それでは議案第4号について、ご説明を申し上げます。

本案につきましては、先の点検・評価の方針に基づきましてこれまで当委員会において協議を重ねてまいりまして、前回、最終協議を終えましたので、今回、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項の規定に基づき、平成22年度における教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価についての報告書をこのようにまとめましたので、議案として提出するものでございます。よろしくご審議をお願いいたします。

○福田委員長 それでは、協議の手順をお諮りします。

協議の手順として、まず、Ⅰ教育委員会活動の点検・評価、6つの活動について一括して確認したいと思います。次に、Ⅱ教育委員会施策の点検・評価、20の施策でございますが、これを一括して協議し確認します。よろしいでしょうか。

〔「はい」との声あり〕

○福田委員長 それでは、Ⅰ教育委員会活動の点検・評価、6つの活動について、4ページから9ページを協議、確認します。

それでは協議に移ります。協議内容を踏まえ、最終評価及びコメントについて、皆さんのご感想及びご意見をお願いします。

〔「ありません」との声あり〕

○福田委員長 それでは、教育委員会活動の点検・評価、6つの活動についての協議を終了します。

次に、Ⅱ教育委員会施策の点検・評価、20の施策に移ります。

協議に移ります。協議内容を踏まえ、最終評価及びそのコメントについて、ご感想及びご意見をお願いします。

〔「ありません」との声あり〕

○福田委員長 それではお諮りします。

Ⅰ教育委員会活動の点検・評価、6つの活動でございます。同時に、Ⅱ教育委員会施策の点検・評価、20の施策について、お諮りします。

ご提案のとおり承認することに異議ございませんか。

〔「異議なし」との声あり〕

○福田委員長 異議なしと認めます。

○田中委員 追加でいいですか。

○福田委員長 はい。田中委員。

○田中委員 今、教育委員会活動の点検・評価、6活動と教育委員会施策の分野別の点検・評価について、異議なしということで、私はそれでいいと思いますが、今回、教育委員会として具体的な成果と今後の課題がかなり明確にされたと思いますので、市民の皆さんへのメッセージになったと思います。その上で今後、地教行法第27条に基づいて、議会及び文教委員会への報告をよろしくお願ひしたいと思います。

私からは以上です。

○福田委員長 ありがとうございます。文教委員会への報告があると思いますけれども、お願ひします。

これによって、教育委員会活動の点検・評価、6つの活動及び教育委員会施策の点検・評価、20の施策については承認されました。

◎報 告

(1) インフルエンザの発生状況について

○福田委員長 次に報告に移ります。

報告(1) インフルエンザの発生状況について、小林学務課長、お願ひいたします。

○小林学務課長 お手元の資料のインフルエンザ様疾患による臨時休業の裏面をご覧ください。中ほどに平成23年度の計が載っております。昨日までの届出で学級閉鎖がございました

のは110学級ということになっておりまして、その下の過年度の状況というところ、4年ぶりの流行というようなことが言われておりますが、平成20年度に比べまして65学級でございましたので、平成23年度については増えております。表の感じではやや下火になったという気はいたしますが、それでもやはり月曜日に学校に子どもたちが来たときにインフルエンザでお休みが多いという状況になっておりまして、届出日がほとんど月曜日が多くなっておりますのは、月曜日に子どもたちがインフルエンザでお休みして、火曜日から学級閉鎖を行っているパターンが目立っております。

2枚目でございます。これは臨時休業を届け出た学級数の学校別一覧でございます。

この後ろのページは推移ということで、1月30日に届け出たのがかなり増えておりまして、しばらく下がった後、また2月6日、先ほど申し上げたように月曜日あたりにまた上がってしまって、少し下がってまいりましたが、また2月20日で少し増えております。聞きますと、どうもA型からまたB型へというようなお話もでございます。

3枚目はインフルエンザによる出席停止の報告者数の集計と、その裏は同じく出席停止報告件数の推移となっております。

報告は以上でございます。

○福田委員長 ありがとうございます。

ご質問などございますか。古岡委員。

○古岡委員 2011年10月以降、増加が続いていたインフルエンザの患者報告数は2月6日から12日の週に減少に転じました。国立感染症研究所感染症情報センターのまとめによりますと、この週の全国5,000カ所のインフルエンザ定点医療機関当たりの患者報告数は40.34で前週の46.62人を下回っております。ただこの値を基に推計した定点以外も含む全医療機関の受診患者数は約201万人により、依然として200万人を超えています。今おっしゃったようにインフルエンザA型が8割強程度、B型が1割強です。

○福田委員長 田中委員。

○田中委員 ただいま小林学務課長から報告をいただきました。下火になってきているというご報告と合わせて具体的に報告をいただいたわけですが、改めて教育委員会の取組み、また適切な対応に感謝しております。ありがとうございます。

そこで2つお願いがありまして、1つは、児童生徒の健康、安全、そういう面からこの健康、安全という問題は学校教育の根幹を成すものでありますので、今後、最大限の配慮と、必要に応じて報告をよろしくお願ひしたいと思います。

もう1つは、学校の現状を見ますと兄弟関係で小学校、中学校に行っているお子さんがいるわけですね。その場合に、養護の先生から校医さんに報告をされ相談を受けて、小学校の場合は出席停止、場合によっては学級閉鎖。中学校の場合には兄弟関係で同じような症状であっても出席停止なし、あるいは学級閉鎖もなしと。

体力に違いはあるでしょうけれども、似たような症状の場合に何かそこに統一したような見解なり判断なり、そういうのがあるといいと思いますので、是非今回の例で鑑みて、医師

会により一つの統一した判断なり、見解なり、そのようなものを検討していただければありがたいと思います。私からは以上です。

○福田委員長 これについて何かありますか。小林学務課長。

○小林学務課長 1番に関しましては、そのように学校と一緒に努めてまいりたいと思います。

また、小中の関係でございますが、出席停止の判断でございますけれど、小中学校の養護教諭連絡会もございますので、その辺で関係をきっちり取りながらやっていきたいと思っております。ご意見ありがとうございます。

○福田委員長 罹患率は低下傾向にあるということで、特にA型は終息に向かっているということでございますけれども、これから卒業式、3月に向かって学年、全校での練習も増えてくると思いますが、特に先ほどありましたように、感染予防についても事前の健康安全指導を含めた学校での指導をよろしくお願い申し上げます。

◎報 告

(2) 新学校給食共同調理場（仮称）整備運営事業について

○福田委員長 次に報告(2)新学校給食共同調理場（仮称）整備運営事業について、に移ります。石井学校給食課長、お願いします。

○石井学校給食課長 それでは、新学校給食共同調理場（仮称）整備運営事業について、ご報告いたします。

新学校給食共同調理場につきましては、ライフサイクルコストの削減や民間の豊富なノウハウを活用するというところでPFI手法による整備を現在進めているところでございます。総合評価、一般競争入札で落札いたしましたこの事業を行う目的会社であります株式会社立川スクールランチサービスと、平成23年3月に締結いたしました事業契約にもとづきまして、今年度につきましては施設の設計を行っているところでございます。このたび施設の実設計が完了いたしますので、その概要についてご説明をさせていただきます。

新学校給食共同調理場の所在地につきましては、立川市泉町1156番14、市道1級13号線に沿って長さ約110m、奥行約80m、面積約8,800㎡の長方形の敷地でございます。

建物の構造につきましては鉄骨造の2階建てでございます。総建築面積は約3,500㎡、延べ床面積は約4,600㎡となります。また、建物の高さにつきましては、最大の場所で12mの高さでございます。

本体の施設につきましては敷地の中央よりやや南側に配置いたしまして、建物の形状といたしましては共同調理場として機能面、衛生面で理想的な長方形の形状をとっておりまして、建物の外周には業務車両の一方通行できるような構内道路を設けています。安全に利用しやすい施設としています。また、隣地との境界には緑地帯を設けてございまして、特に市道に接する北側につきましては道路を隔てた住宅地への配慮と、昭和記念公園から続く緑の連続性を保つように奥行が約12mの緑のゾーンを設けながら、都の条例で示されている20%以上の緑化率を確保しているという状況でございます。

施設につきましては1階が食材搬入、食材の下処理、調理、運搬、搬送車両の積み込みをするようなエリアと、学校から返ってきました食器を洗浄、保管するエリア、あと、事業者の事務室と市の事務室を配置してございます。当然、衛生管理には十分配慮した設計としてございます。施設の2階につきましては、事業者の従業員の休憩室と実際の調理器具等を設置した展示スペース、1階の作業工程が上からすべて見えるような見学ルート、研修室とか相談室におきまして食育の推進に活用してまいりたいと考えております。

この設計に基づきまして平成24年度には施設の建設を完了いたしまして、運営リハーサルを行った後に、平成25年4月から運営の開始でございます。

内容につきましては以上でございます。

○**福田委員長** 石井学校給食課長からご説明ございましたが、資料に基づいて何かご質問等ございますか。

〔「ありません」との声あり〕

○**福田委員長** それでは、新学校給食共同調理場（仮称）整備運営事業についての報告を終了します。

○**福田委員長** その他に移ります。その他、ご報告はございますか。

〔「ありません」との声あり〕

○**福田委員長** なければ、次回の日程確認に移ります。次回の日程でございますが、平成24年第5回立川市教育委員会定例会を平成24年3月8日、午後1時30分より210会議室にて開催いたします。

それでは議案に戻ります。議案第5号、平成24年度立川市立学校校長候補者の内申について、及び議案第6号、平成24年度立川市立学校副校長候補者の内申については、冒頭でお諮りしたように、秘密会といたします。

暫時休憩とします。

午後 1時47分休憩

◎閉会の辞

○福田委員長 では、以上で平成 24 年第 4 回立川市教育委員会定例会を閉会いたします。
ありがとうございました。

午後 2 時 0 2 分

署名委員

.....

委員長